



平成 22 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 テレビ朝日
代 表 者 名 代表取締役社長 早 河 洋
(コード番号:9409 東証第 1 部)
問 合 せ 先 経理局長 森 岡 信 夫
(TEL 03-6406-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 22 年 1 月 29 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

通 期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	227,600	6,000	7,700	4,300
今 回 修 正 予 想 (B)	229,500	6,700	8,300	2,700
増 減 額 (B－A)	1,900	700	600	△1,600
増 減 率	0.8%	11.7%	7.8%	△37.2%
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	247,192	2,015	3,444	△1,716

2. 個別業績予想

通 期 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	204,000	3,600	6,000	3,600
今 回 修 正 予 想 (B)	206,000	4,100	6,500	2,100
増 減 額 (B－A)	2,000	500	500	△1,500
増 減 率	1.0%	13.9%	8.3%	△41.7%
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	220,931	△1,527	705	△2,078

3. 業績修正の理由

テレビ広告市場は、タイム収入は、前年同期を下回る水準で推移しておりますが、スポット収入に回復の兆しが見られます。

通期の見通しにつきましては、売上高は、スポット収入が当初見込みを上回る水準で推移していることから、連結、個別ともに、前回発表の業績予想を上回る見通しです。また、収入増に伴い、営業利益、経常利益は、連結、個別ともに前回予想を上回る見通しであります。

一方、当社の保有する上場株式について、特別損失に投資有価証券評価損が発生することから、当期純利益は前回予想を下回る見通しであります。

* 上記の予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は環境の変化により異なる結果となることがあります。

以 上